



**貞操帯を嵌められた僕とヤリまくりの彼女  
寝取られマゾは、貞操帯を外してもらえない。**

貞操帯を嵌められた僕とやりまくりの彼女  
寝取られマゾは、貞操帯を外してもらえない。

# 第1章

付き合ってもあげても良いけど

私、  
対等な関係は、  
嫌よ？

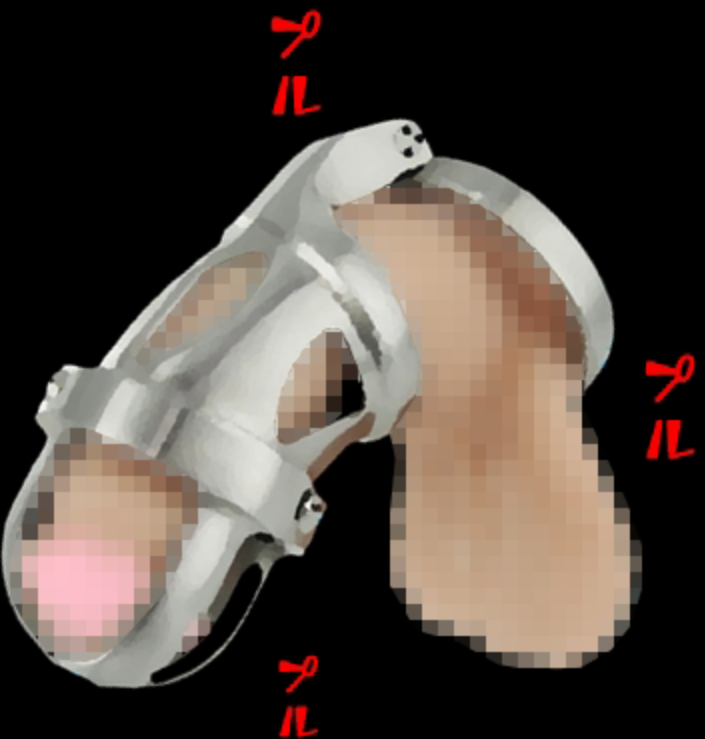


瑠璃子さんはそう言って  
僕と付き合うことをOK  
してくれた。



ただ、彼女と付き合う  
代償は…、

貞操帯を身につけること。



一つしか無い鍵を

瑠璃子さんに預けること。

僕はそれを

了承せざるを得なかった。

雲の上の存在である

瑠璃子さんと……。

どうしても……。

どうしても付き合

たかったから。

そして瑠璃子さんの・・・、

# 『奔放』

が始まった。







もう〜。〇〇君が遅〜い！  
先生とのセックス、  
終わっちゃったじゃない！


〇〇、瑠璃子と付き合っ  
だってな？

俺は構わないが、瑠璃子の  
身体は俺のものだからな！

やだあゝ。先生嫉妬おゝ？  
大丈夫ですよゝ♡  
鍵かけてあるし（笑）



あゝ、そうだったな。  
○○、お前チ○○コに  
貞操帯をかけられてるんだって？  
見せてみるよ（笑）




あはは。私も見たい見たい♡  
ほら、○○君。ズボン脱いで  
パンツ降ろしなさい(笑)

さっさとしろよ。

瑠璃子には逆らわないんだろ？

それとも見せれないワケでも

あるのか？



え〜？ そうなのお？ 酷お〜いっ。  
じゃあ、別れる？  
ん〜？

恥ずかしがらなくても良いぞ！  
今まで俺と瑠璃子だって裸だっ  
たんだからな（笑）。

せっかく、先生とのセックスを  
見学してもらって…。○○君に  
『本物の男』というものを、  
教えてあげようと思ったのに…。



まあ遅刻の罰だと思って、  
先生に貞操帯を見てもらいなさい。  
クスクス♥



今も瑠璃子の中に出したばかりだ。  
○○、お前中出しのやり方  
分かるか？

というか、そもそもお前みたいなの  
奴にセックスの経験なんてあるのか？  
正直に言えよ。無いだろ？

…え？無いの？

もしかして童貞？マジで？

うわあ、私の彼氏童貞だあ…。



○○は瑠璃子にふさわしくもないな。

お前のチ○ポ小さそうだな。

拒否られ続けた人生だろ？

え〜？やだ〜❤  
私、大っきなチ○ポが良い〜❤



ほら、彼女がこう言ってるぞ。  
パンツ降ろして見せてみる。  
童貞っ!!!



クツ...

...ミク...



キルキル

キルキル

キルキル



やだあゝ、マジで小っちゃらしい♡  
そんなんじや絶対満足できならしい♡  
って言うか、入れて欲しくならしい♡

知ってるか？

『小さすぎるチ○ポは、』

射精させてはいけない』

よく覚えておけよ(笑)



先生、『本物の男の子○ポ』  
見せてあげてえ〜♥  
女が満足できる男の子○ポお〜♥

ははっ、仕方ないな。  
ほら、○○っ！  
見ろ、これが男のペニスだ！



どうだ？

お前のチ○ポとは  
全然違うだろ？



このぐらいが普通なんだぞ？

お前が小さすぎるだけ(笑)

つまりお前が悪いということだ。

ハハッ(笑)



ねえ、先生♡  
私もう一回シたくなっちゃった♡  
もう一回。もう一回だけ中出し♡  
お願い♡



しょうがないなあ。

おい、○○ツ!

お前倉庫の外を見張っとけ!

先生、早く入れて。焦らさないで。











やみみ!  
やみみ!  
やみみ!

やちや!  
やちや!

やみみ!

やちや!

やみみ!  
やちや!  
やちや!

やちや!

やちや!  
やちや!  
やちや!



サービスタイム、終了お〜❤  
あ、声だけ聞いてオナっても  
良いよ（笑）

良かったな。

オナニーの許可が降りたぞ。  
ただし貞操帯はそのままだ！  
ガンバレよ（笑）

おちや❤

ばん!

あん!

ばん!

ばん!

ばん!

あん!

ばん!

ばん!

ばん!

ばん!

ばん!



ばん!

ほっ!

ふん!

ばん!

ふん!

ほっ!

あん!

ばん!

ばん!

ほっ!

ふん!

ふん!

あん!

ふん!

ふん!

あん!

ばん!

ほっ!



ばん!  
ばん!  
ばん!

ばん!  
ばん!

ほっ!

ほっ!

ほっ!

ふっ!

ふっ!

ばん!  
ばん!

ふっ!

ばん!  
ばん!

あん!

ほっ!

ふんふん!

あん!

ふん!

ばん!  
ばん!

ばん!  
ばん!

あん!

これが、高嶺の花である  
瑠璃子さんと付き合う『代償』。

「これが僕と瑠璃子さんの『日常』。

